

目次

■ 序	山本一彦	3
■ 緒言	武井修治	5
略語一覧		8
執筆・協力者一覧		10
小児 SLE 診療の手引き 2018 年版の成り立ち		12
1 小児 SLE の病態と特徴		12
2 全国調査の成績と治療目標の変遷		12
3 小児リウマチ医療の現状		12
4 小児 SLE 診療の手引き 2018 年版 の使い方 (本手引きの限界)		13
第 1 章 診断と病態把握		14
1 診断 (Step 1)		14
2 病態 (臓器機能) および疾患活動性評価 (Step 2)		19
3 治療開始前のベースライン評価 (Step 3)		20
第 2 章 治療施設の検討		22
第 3 章 治療		24
1 治療目標		24
2 初期治療の重要性		24
3 重症度分類		24
4 臓器障害リスク群別の治療		27
補足 → 1 ヒドロキシクロロキン (HCQ)		31
2 メチルプレドニゾロン (mPSL) パルス療法の実施例		31
3 ミコフェノール酸モフェチル (MMF)		32
4 経静脈シクロホスファミド (IVCY) 療法		32
5 ACEI/ARB の投与について		32

5	初期治療の評価	33
6	合併症の治療	33

第4章	寛解期の診療	36
------------	---------------	-----------

1	治療目標	36
2	寛解病態の評価指標	36
3	副作用の評価	37

第5章	治療手順	38
------------	-------------	-----------

第6章	患儿とその家族への説明	40
------------	--------------------	-----------

1	日常生活	40
2	予防接種	40
3	妊娠と出産	41
4	動脈硬化	41
5	患儿と家族の支援	41

Appendix

1	小児 SLE の皮膚症状	42
2	神経精神 SLE (NP-SLE) の分類と診断	47
3	抗リン脂質抗体陽性 SLE の治療	50

索引	52
----	----